

チーム名	村上ゼミ2年	大学・学部	跡見学園女子大学・観光コミュニティ学部	多摩川ステージ
プラン名称	つながる「輪」 かんじる「和」			
リーダー名	肥留間 美和	テーマ	かわまちづくりを意識した「観光まちづくりプラン」	事務局記入欄
指導教職員名	村上 雅巳			
メンバー名	梅津佳世 金丸彩乃 佐藤梨々香 堀越悠里 米田麻緒			

つながる **輪** かんじる **和**

ターゲット  
**大学生**

**課題**  
〈多摩市の要望〉

- ・大学生を呼び込みたい！
- ・聖蹟桜ヶ丘を活性化させたい！

@多摩川周辺の**草の処理**に莫大なお金☹️

しかし！！！！

大学生の**92%**が多摩川に行ったことがない！

大学生の**80%**が聖蹟桜ヶ丘を知らない！

そこで！！！！

跡見学園女子大学 100人にアンケート

**多摩床～和～**

今後聖蹟桜ヶ丘で再開発計画が見込めるにあたり建設が予定されるビルに川床を一緒に設計！また、材料の一部に竹を使用することで以下のメリットが生まれる

- ➡️・聖蹟桜ヶ丘の再開発計画に伴い、**若者誘致**の先駆けに！
- ・大学生を中心に人々の**集いの場**となる！
- ・多摩市の抱える**竹問題**の解決策！
- ・ビルと一緒に建設し**上から見下ろす**新たな川床

**3年計画**

**除草費用＝年間約4000万円**

〈草リンピック〉  
東京2020を意識し実施  
3年間(1年×4回実施)開催

◎除草費用分  
3年間＝約**1億2000万円**

〈多摩床〉  
再開発計画ビルと兼ねて建設

**プラン提案**

【**輪**】〈草リンピック〉

- ・多摩川周辺の除草プランを提案
- ➡️草刈りをスポーツにし除草することで**除草費用の削減**、多摩川の景観を良くする

【**和**】〈多摩床〉

- ・聖蹟桜ヶ丘の**再開発計画**との兼ね合い
- ➡️大学生という若者を中心とした人々の**集いの場**を作成、活気のあるコミュニティの形成が可能になり、**SNS発信**でさらに拡散

**草リンピック～輪～**

多摩川沿川で問題となっている**雑草問題**の解策！東京2020の開催に際し、草刈りをスポーツにすることで、以下のメリットが生まれる

- ➡️・雑草が減り景観が良くなる！
- ・除草費用の削減！
- ・人々の交流が可能！

「**輪**」の形成

草リンピック開催 → 除草+除草費用削減 → スポーツ化し交流深める → 「輪」の形成

**効果**

- ✓草リンピック開催で、、、
- ・**費用削減**で除草可能！（削減費用を川床建設へ）
- ・スポーツ化し参加しやすく、人々との**交流**可能！
- ✓多摩床建設で、、、
- ・SNS映えで**大学生誘致**！
- ・**竹害解決**へ！

**輪 ∞ 和**